

令和 9 年度

宮崎県地域公共交通計画 別紙（案）

（地域間幹線系統に係る地域公共交通確保維持事業の詳細）

（概要版）

R8.6.29_宮崎県地域公共交通協議会
地域間幹線バス部会

宮崎県地域公共交通計画

令和 6(2024)年度～令和 10(2028)年度

宮 崎 県

※地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第 7 条第 2 項に掲げる事項を具体的に記載した書類は「計画別紙」として別途作成。

(取組 3 - 1) 広域的なバスの運行等に対する支援

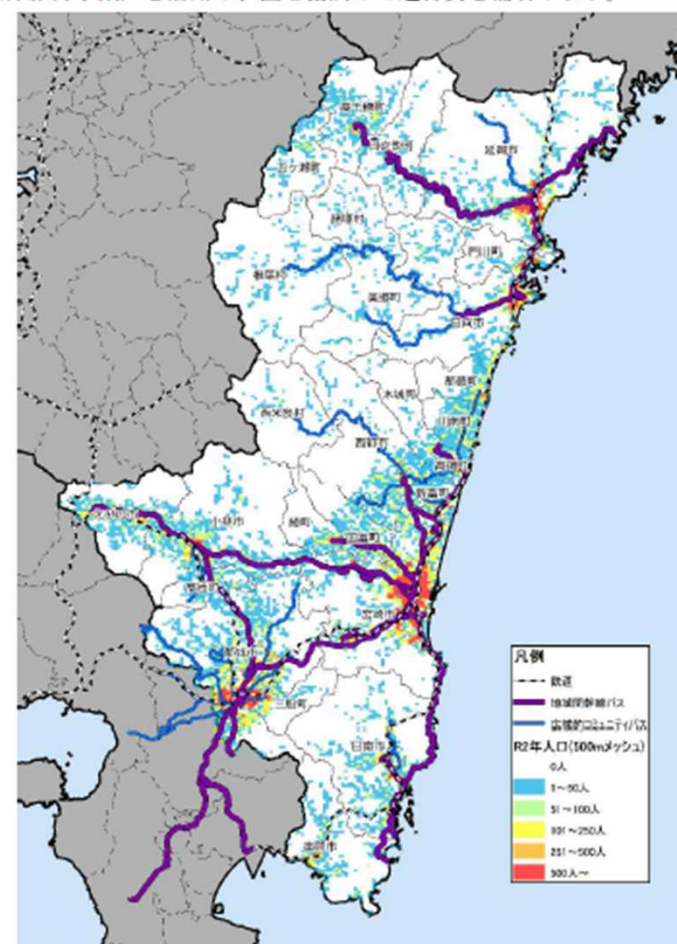
事業概要

本県の地域公共交通の骨格をなす広域的なバスの運行維持を図るため、運行費や車両購入費を支援します。

具体的な内容

①地域間幹線バスの運行費補助による地域交通ネットワークの維持

地域間幹線バスは、下図のとおり人口が多く分布するエリアを中心に各地域間を結ぶとともに、他の交通モードと結節しており、いずれの系統も地域交通ネットワークを構築する上で特に重要な役割を担っています。今後も、これらの地域間幹線バスの運行維持を図るため、市町村やバス事業者と利用促進や運行の効率化に努めながら、県として引き続き、国庫補助（地域公共交通確保維持事業）を活用し、国と協調して運行費を補助します。



※地域公共交通確保維持改善事業費補助金交付要綱第 7 条第 2 項に掲げる事項を具体的に記載した書類は「計画別紙」として別途作成。

※地域公共交通確保維持事業に係る幹線系統の一覧は、16 ページを参照。

目次

- 1 目的・必要性
- 2 地域公共交通確保維持事業により運行を維持・確保する運行系統
- 3 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額等
- 4 「みなし系統」の承認について
- 5 生産性向上の取組
- 6 車両の取得に係る目的等
- 7 協議会等の開催状況

1 目的・必要性

バスをはじめとする地域の公共交通は、通勤や通学、買い物といった県民の日常生活や本県観光を支える重要な基盤だが、人口減少や自家用車の普及等により利用者数が減少するとともに、近年では運転士不足といった問題も顕在化し、維持が困難となっている状況。

それらの状況を踏まえて、令和5年度に宮崎県地域公共交通計画を策定し、地域交通ネットワークを構築する上で特に重要な役割を担う地域間幹線系統については、利用促進や運行の効率化に努めながら、地域公共交通確保維持改善事業を活用することにより、その継続的な運行の維持・確保を図るもの。

2 地域公共交通確保維持事業により運行を維持・確保する運行系統

系統数：20系統（前年度から変更なし）

3 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額等

（千円）

	経常費用(見込み)	経常収益(見込み)	国庫補助申請額
宮崎交通（19系統）	1,411,484	869,597	170,243
鹿児島交通（1系統）	59,777	21,703	1,580
計	1,471,261	891,300	171,823

国庫補助要件（地域公共交通確保維持事業）

■ 地域間幹線系統確保維持関係

- 複数市町村にまたがるもの(H13.3.31時点)
- 県庁所在地、広域行政圏の中心市町村等にアクセスすること（宮崎市、都城市、延岡市、日南市、小林市、日向市、西都市、高鍋町）
- 1日当たりの運行回数が3回以上であること
- 1日当たりの輸送量が15～150人であること ※コロナ特例による緩和措置あり。
- 経常収益の見込額が経常経費の見込額を上回らないこと など

令和8年度計画からの主な変更内容

令和8年度計画の運行系統名	令和9年度計画の変更点等
16 イオンタウン日向～道の駅とうごう	みなし系統を廃止し、主系統のみの運行とする。 運行回数に変更なし。

申請 番号	運行系統名	計画実車 走行キロ	国庫補助金 申請額 (千円)
1	イオンタウン日向～一ヶ岡・大福良団地～レーヨン	164,943.0	6,143.0
2	宮交シティ～高鍋駅～高鍋	123,223.2	5,135.0
3	宮交シティ～高鍋～木城温泉館湯らら	150,085.8	6,220.0
4	宮交シティ～光陽台	131,702.8	1,107.5
5	延岡駅～青雲橋・日之影町立病院～高千穂	486,859.6	17,917.0
6	宮交シティ～佐土原小前～西都	406,301.2	15,549.5
7	宮崎～宮崎空港～鵜戸神宮～飫肥	255,580.4	12,716.5
8	宮交シティ～国富～綾	397,449.7	13,949.0
9	宮崎～花見～赤谷	78,776.6	1,713.0
1 0	宮崎～祇園台・穆佐・小山田（高岡温泉）～尾頭	107,208.4	4,602.5
1 1	宮崎～正手～合又・田野運動公園	145,988.5	5,183.0

申請 番号	運行系統名	計画実車 走行キロ	国庫補助金 申請額 (千円)
1 2	イオン都城～藤元病院～西都城～都城駅・イオンモールミエル～小林	193,085.2	7,338.5
1 3	イオン都城～イオンモール・都城駅～メセナ	67,897.9	1,756.0
1 4	(特急) 西都城～道の駅都城～高速道・宮崎空港～宮崎駅	614,756.1	31,321.5
1 5	南延岡～北小路～浦城港～宮野浦	176,593.8	13,647.5
1 6	イオンタウン日向～道の駅とうごう	126,144.0	5,415.5
1 7	飫肥～油津～夫婦浦～幸島入口	165,417.6	6,391.5
1 8	西都～佐土原駅～佐土原高校	114,566.8	3,686.5
1 9	小林～市立病院～文化センター～道の駅えびの～京町	202,782.9	10,450.5
2 0	都城～岩川～野方～県民健康プラザ～鹿屋	174,763.2	1,580.5

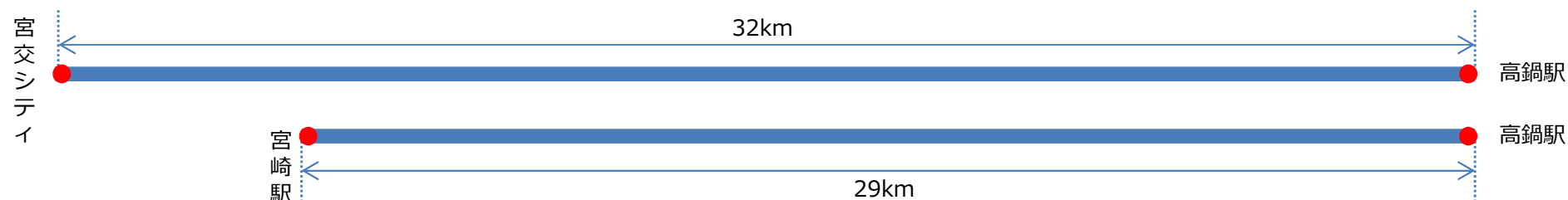
※運行事業者：No.1～19：宮崎交通（株）・No.20：鹿児島交通（株）

4 「みなし系統」の承認について

【原則】

ある系統が補助対象（運行回数3回以上、輸送量15人以上など）であるか否かの判断は系統ごとに行う。

〈原則〉「宮崎駅～高鍋駅」、「宮交シティ～高鍋駅」を通る系統がある場合



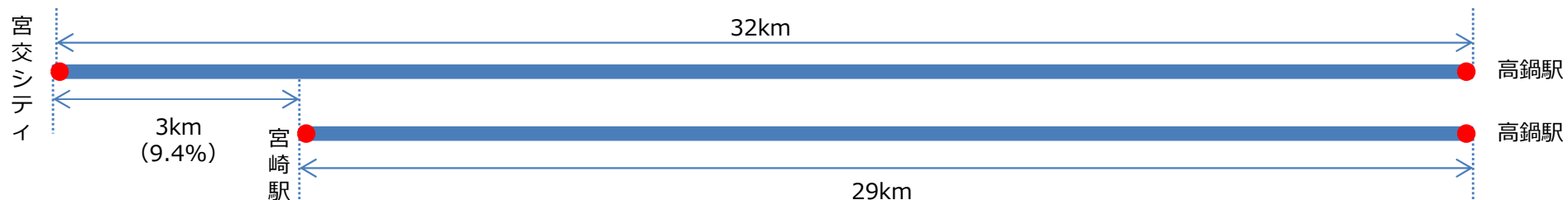
→ それぞれの系統ごとに、補助対象（運行回数、輸送量など）であるか否かを判断する。

【例外】

ある系統と一部運行区間が異なる系統（経路地が異なる場合など）が存在する場合、これらの系統を1つに束ねた上で、補助対象であるか否かの判断を行うことができる。

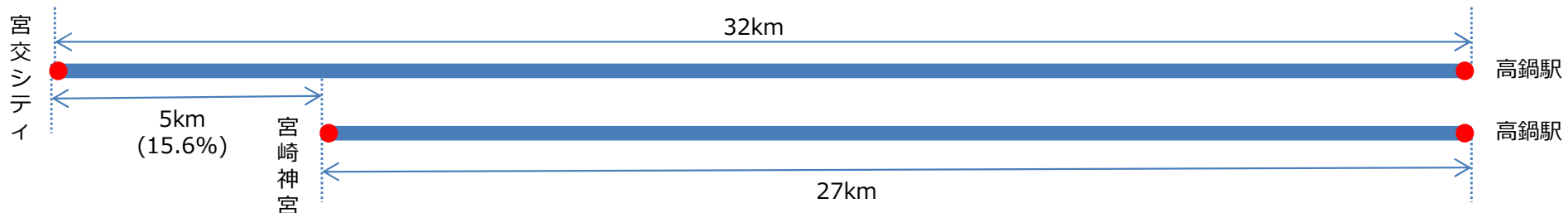
→ 単一系統では補助対象とならない系統も、他の系統と束ねることで補助対象となる場合がある。

〈例外1〉主系統と異なる運行区間が「10%以内かつ10km以内」である場合



→ 「宮崎駅～高鍋駅」を「宮交シティ～高鍋駅」のみなし系統とすることができる。

〈例外2〉主系統と異なる運行区間が「20%以内かつ20km以内」である場合



→ 協議会の承認があれば、「宮崎神宮～高鍋駅」を「宮交シティ～高鍋駅」のみなし系統とすることができる。

■令和9年度計画で「みなし系統」の承認を要する8つの主系統

申請 番号	系統名	関係する 地域分科会
2	宮交シティ～高鍋駅～高鍋	宮崎、西都
5	延岡駅～青雲橋・日之影町立病院～高千穂	延岡・西臼杵
6	宮交シティ～佐土原小前～西都	宮崎、西都
8	宮交シティ～国富～綾	宮崎
9	宮崎～花見～赤谷	宮崎
1 1	宮崎～正手～合又・田野運動公園	宮崎
1 5	南延岡～北小路～浦城港～宮野浦	延岡・西臼杵
1 9	小林～市立病院～文化センター～道の駅えびの～京町	小林

5 定量的な目標・効果及びその評価手法・測定方法

■目標

別添の「生産性向上の取組」を作成し、補助対象系統ごとに令和7年度の実績（収支率）に対して、1.0%の収支率改善を目標として設定。

※目標達成のための取組については、この後、各分科会より報告。

■効果

県民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保され、また地域活性化につながる。

■評価手法及び測定方法

事業者からの提供データを元に、各年度において現状値に対する増減の状況（収支改善率）を評価する。

国庫補助要件（地域公共交通確保維持事業）

■ 車両減価償却費関係

- 補助対象期間中に新たに取得するもの
- 主として補助対象系統の運行の用に供するもの
- バリアフリー対応車両（ノンステップ車両）であること など

6 車両の取得に係る目的等

バリアフリー対応率、車両サービス水準の向上、老朽車両の置き換えによる車両故障の軽減等により、計画的な車両更新を進める。

■ 目標

令和 1 1 年度までにバリアフリー対応率を 5 7 %以上に引き上げる。

■車両の取得計画の概要

年度	補助対象事業者	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する国庫補助額（千円）
9	宮崎交通株式会社	36台 〔 9年度取得 : 6台 取得後2年目以降 : 30台 〕	47, 495
10	宮崎交通株式会社	36台 〔 10年度取得 : 6台 取得後2年目以降 : 30台 〕	47, 656
11	宮崎交通株式会社	36台 〔 11年度取得 : 6台 取得後2年目以降 : 30台 〕	47, 793

7 協議会等の開催状況

本バス部会の開催にあたり、事前に以下のとおり地域分科会にて協議を実施。
※協議結果については、この後、各分科会から報告。

5月	22日	宮崎地域分科会
	28日	小林地域分科会
6月	4日	日向・東臼杵地域分科会
	4日	延岡・西臼杵地域分科会
	5日	都城地域分科会
	8日	日南地域分科会
	9日	西都地域分科会
	29日	宮崎県地域公共交通協議会（地域間幹線バス部会）

令和8年度宮崎県地域公共交通協議会

令和9年度

地域間幹線系統に係る 地域公共交通確保維持事業の詳細(計画別紙)

- ・地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性等 (P1～4)
- ・表1(地域公共交通確保維持事業により運行を確保する運行系統の概要及び運行予定者)(P5)
- ・表2(地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額)(P6～11)
- ・表6(車両の取得計画の概要) (P12～14)
- ・表7(車両の取得を行う事業者)(P15～32)

地域間幹線系統に係る地域公共交通確保維持事業の詳細 (宮崎県地域公共交通計画 別紙)

令和 8 年 6 月 2 9 日
宮崎県地域公共交通協議会

1 地域公共交通確保維持事業に係る目的・必要性

バスをはじめとする地域の公共交通は、通勤や通学、買い物といった県民の日常生活や本県観光を支える重要な基盤だが、人口減少や自家用車の普及により利用者数が減少し、それに伴う交通事業者の収益悪化や、行政負担の増加、また、近年では運転士不足といった問題も顕在化し、維持が困難となっている。

このため、宮崎県地域公共交通計画では、「広域的なバスの利用者数の増加」、「収支の改善」、「乗合バスの運転士数の増加」を目標として定め、各種の施策を展開することにより、本県の地域公共交通を将来にわたり持続可能なものとするとしている。

本計画に記載の 20 系統のバス路線（地域間幹線系統）は、人口が多く分布するエリアを中心に各地域間を結ぶとともに、他の交通モードと結節しており、いずれの系統も地域交通ネットワークを構築する上で特に重要な役割を担う日常生活に必要不可欠な路線であることから、利用促進や運行の効率化に努めながら、地域公共交通確保維持事業を活用することにより、その継続的な運行の維持・確保を図る。

2 地域公共交通確保維持事業に係る定量的な目標・効果及びその評価手法・測定方法

令和 9 年度は、地域間幹線系統確保維持費国庫補助金の対象となる県内のバス路線 20 系統について、同補助金を活用することにより、その継続的な運行の維持・確保を図る。

令和 10 年度、令和 11 年度も引き続き同補助金の活用により、補助対象路線の継続的な運行の維持・確保を図る。

目標・効果は以下のとおりであり、その評価手法及び測定方法は、事業者からの提供データを元に、各年度において現状値に対する増減の状況（収支改善率）を評価する。

年 度	目 標	効 果
令和 9 年度	各系統の収支改善率を、別添 1 記載の数値以上とする。	県民の日常生活に必要不可欠な移動手段が確保され、また地域活性化にもつながる。
令和 10 年度		
令和 11 年度		

3 2の目標を達成するために行う事業及びその実施主体

別添1のとおり

4 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者

表1のとおり

5 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額

表2のとおり

6 補助金の交付を受けようとする補助対象事業者の名称

宮崎交通株式会社、鹿児島交通株式会社

7 補助を受けようとする手続きに係る利用状況等の継続的な測定手法

該当なし

8 別表1の補助事業の基準二に基づき、協議会が、平日1日当たり運行回数が3回以上であると認めた系統の概要

表3（該当なし）

9 別表1の補助事業の基準八に基づき、協議会が「広域行政圏の中心市町村に準ずる生活基盤が整備されている」と認めた市町村の一覧

表4（該当なし）

10 生産性向上の取組に係る取組内容、実施主体、定量的な効果目標、実施時期及びその他特記事項

別添1のとおり

11 外客来訪促進計画との整合性

外客来訪促進計画の策定なし

12 地域公共交通確保維持事業を行う地域の概要

表 5（該当なし）

13 車両の取得に係る目的・必要性

バリアフリー対応率、車両サービス水準の向上、老朽車両の置き換えによる車両故障の軽減等を目的に、計画的な車両更新を進める必要がある。

14 車両の取得に係る定量的な目標・効果

年 度	目 標	効 果
令和 11 年度	バリアフリー対応率を 57% 以上に引き上げる。	誰もが利用しやすい環境を整えることで、公共交通の利用促進が図られる。

15 車両の取得計画の概要及び車両の取得を行う事業者、要する費用の総額、負担者及び負担額

表 6 及び表 7 のとおり

16 老朽車両の代替による費用の削減等による地域公共交通確保維持事業における収支の改善に係る計画（車両の代替による費用削減等の内容、代替車両を活用した利用促進策）

該当なし

17 協議会の開催状況と主な議論

5月22日 宮崎地域分科会
28日 小林地域分科会

6月 4日 日向・東臼杵地域分科会
4日 延岡・西臼杵地域分科会
5日 都城地域分科会
8日 日南地域分科会
9日 西都地域分科会
29日 宮崎県地域公共交通協議会
(地域間幹線バス部会)

各地域分科会及び協議会
(地域間幹線バス部会※)にて
承認(予定)

※協議会規約第7条及び別表第2
において、地域公共交通確保維持
事業は協議会に設置された地域間
幹線バス部会にて協議する旨規
定。

18 利用者等の意見の反映状況

各地域の市町村公共交通会議や地域分科会等を通じて意見を聴取し、計画に反映させた。

19 協議会メンバーの構成

地域間幹線バス部会のメンバー

関係都道府県	宮崎県総合政策部総合交通課
関係市町村	宮崎県市長会、宮崎県町村会、各地域分科会、(全市町村)
交通事業者等	一般社団法人宮崎県バス協会、宮崎交通株式会社、 (鹿児島交通株式会社)
地方運輸局	九州運輸局宮崎運輸支局

※()内は、地域分科会のメンバー。

表1 地域公共交通確保維持事業により運行を確保・維持する運行系統の概要及び運行予定者(地域間幹線系統)

9年度

都道府県 (市区町村)	運行予定者名	運行系統名 (申請番号)	確保維持事業に要する 国庫補助額(千円)	特 例 措 置
宮崎県	宮崎交通株式会社	1 イオンタウン日向～ヶ岡・大福良団地～レーヨン	6,143.0	
	宮崎交通株式会社	2 宮交シティ～高鍋駅～高鍋	5,135.0	
	宮崎交通株式会社	3 宮交シティ～高鍋～木城温泉館湯らら	6,220.0	
	宮崎交通株式会社	4 宮交シティ～光陽台	1,107.5	
	宮崎交通株式会社	5 延岡駅～青雲橋・日之影町立病院～高千穂	17,917.0	
	宮崎交通株式会社	6 宮交シティ～佐土原小前～西都	15,549.5	
	宮崎交通株式会社	7 宮崎～宮崎空港～鶴戸神宮～飫肥	12,716.5	
	宮崎交通株式会社	8 宮交シティ～国富～綾	13,949.0	
	宮崎交通株式会社	9 宮崎～花見～赤谷	1,713.0	
	宮崎交通株式会社	10 宮崎～祇園台・穆佐・小山田(高岡温泉)～尾頭	4,602.5	
	宮崎交通株式会社	11 宮崎～正手～合又・田野運動公園	5,183.0	
	宮崎交通株式会社	12 イオン都城～藤元病院～西都城～都城駅・イオンモールミエル～小林	7,338.5	
	宮崎交通株式会社	13 イオン都城～イオンモール・都城駅～メセナ	1,756.0	
	宮崎交通株式会社	14 (特急)西都城～道の駅都城～高速道・宮崎空港～宮崎駅	31,321.5	
	宮崎交通株式会社	15 南延岡～北小路～浦城港～宮野浦	13,647.5	
	宮崎交通株式会社	16 イオンタウン日向～道の駅とうごう	5,415.5	
	宮崎交通株式会社	17 飫肥～油津～夫婦浦～幸島入口	6,391.5	
	宮崎交通株式会社	18 西都～佐土原駅～佐土原高校	3,686.5	
	宮崎交通株式会社	19 小林～市立病院～文化センター～道の駅えびの～京町	10,450.5	
	鹿児島交通株式会社	20 都城～岩川～野方～県民健康プラザ～鹿屋	1,580.5	
合 計			171,823.0	

(注)

1. 本表に記載する運行予定系統を示した地図を添付すること。

2. 「再編特例措置」には、地域公共交通再編実施計画の認定を受け、地域間幹線系統に係る特例措置の適用を受ける場合のみ、「○」を記載する。

4. (表2) 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額(地域間幹線系統用)

R9

事業者名		宮崎交通株式会社				
1. 申請事業者の概要						
補助対象期間の 前々年度(基準期間) ^{※)} の 損益状況	営業収益	2,522,221千円	営業外収益	24,913千円	経常収益(イ)	2,547,134千円
	営業費用	3,138,764千円	営業外費用	7,417千円	経常費用(ロ)	3,146,181千円
	営業損益	△ 616,543千円	営業外損益	17,466千円	経常損益	△ 590,047千円
	8577,270.9 km				経常収支率	80.95 %
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)						
基準期間の前年度の 損益状況	営業収益	2,542,877千円	営業外収益	38,750千円	経常収益(イ)	2,581,627千円
	営業費用	2,982,010千円	営業外費用	12,653千円	経常費用(ロ)	2,994,663千円
	営業損益	△ 439,133千円	営業外損益	26,097千円	経常損益	△ 413,036千円
	8836,803.9 km				経常収支率	86.20 %
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ)						
基準期間の前々年度の 損益状況	営業収益	2,319,764千円	営業外収益	76,954千円	経常収益(イ)	2,396,746千円
	営業費用	2,934,890千円	営業外費用	19,260千円	経常費用(ロ)	2,954,160千円
	営業損益	△ 615,096千円	営業外損益	57,284千円	経常損益	△ 557,812千円
	9066,349.0 km				経常収支率	81.11 %
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ)						
(補助対象事業者の「基準期間」※を最終年度とする連続した過去3年間における実車走行キロ当たり経常費用等)						
補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用等 (基準期間の前々年度) ロ÷ハ＝a	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用等 (基準期間の前年度) ロ÷ハ＝b	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用等 (基準期間) ロ÷ハ＝c	キロ当たり経常費用 二とホのいずれか少ない額 へ	キロ当たり経常費用の 差 ニー－ハ＝ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ＝ト
南九州	324円76銭	338円88銭	366円80銭			
※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。						
2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益						
補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当たり経常費用 (a+b+c)/3＝二	地域キロ当たり標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 二とホのいずれか少ない額 ヘ	キロ当たり経常費用の 差 ニー－ヘ＝ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ＝ト	
南九州	343円48銭	370円19銭	343円46銭	0円00銭	296円96銭	

種別 番号	特例 番号	ソノうち補助ブロック外乗入部 分、同一補助ブロック都道府県 外乗入車分及び他路線との乗 入部分以外に係るもの	ソノうち補助ブ ロック外乗入部 分、同一補助ブ ロック都道府県 外乗入車分及び他路線との乗 入部分以外に係るもの	ソノうち運行回数 ／計画運行回数＝ ％	補助 対象 経費	計画額	ナ×1/2＝ウ	損失額から、 経費削減分を 控除した額	ムーラ＝ウ	ウの負担者とその負担割合						「その他の者」の 負担割合	
										都道府県		市区町村		その他の者			事業者自己負担
										負担 割合	負担 割合	負担 割合	負担 割合	負担 割合	負担 割合		
1	0	25,494,570円	25,494,570円	12,238,544円	12,288,000円	6,143,000円	24,399,495円	6,143,000円	23.2%				18,256,495円	74.8%			
2	0	12,581,080円	12,581,080円	10,270,275円	10,270,000円	5,135,000円	7,446,088円	5,135,000円	69.0%				2,311,088円	31.0%			
3	0	12,440,012円	12,440,012円		12,440,000円	6,220,000円	6,220,012円	6,220,000円	100.0%				612円	0.0%			
4	0	2,382,993円	4,991,536円	2,215,305円	2,215,000円	1,107,000円	3,884,036円	4,991,536円	28.5%				2,776,536円	71.5%			
5	0	75,251,940円	75,251,940円	35,834,257円	35,834,000円	17,917,000円	84,483,917円	102,410,917円	21.2%				17,917,000円	78.8%			
6	0	36,282,697円	36,282,697円	31,099,454円	31,099,000円	15,549,000円	20,733,197円	36,282,697円	75.0%				5,183,697円	25.0%			
7	0	35,607,461円	35,607,461円	25,433,900円	25,433,000円	12,716,000円	22,890,961円	35,607,461円	55.6%				10,174,461円	44.4%			
8	0	31,863,540円	31,863,540円	27,896,953円	27,896,000円	13,949,000円	17,914,542円	31,863,542円	77.9%				3,965,542円	22.1%			
9	0	4,539,895円	4,539,895円	3,426,335円	3,426,000円	1,713,000円	2,826,895円	4,539,895円	60.6%				1,113,895円	39.4%			
10	0	16,570,770円	16,570,770円	9,205,965円	9,205,000円	4,602,500円	11,988,000円	16,590,500円	38.4%				7,385,500円	61.6%			
11	0	14,661,625円	14,661,625円	10,366,865円	10,366,000円	5,183,000円	9,478,625円	14,661,625円	54.7%				4,295,625円	45.3%			
12	0	29,844,400円	29,844,400円	14,877,516円	14,877,000円	7,338,500円	31,523,758円	38,862,250円	23.3%				24,185,258円	76.7%			
13	0	9,308,804円	9,308,804円	3,512,756円	3,512,000円	1,756,000円	9,630,478円	11,386,478円	18.2%			223,000円	7,651,478円	79.5%			
14	0	62,643,647円	62,643,647円		62,643,000円	31,321,500円	31,322,147円	62,643,647円	100.0%				647円	0.0%			
15	1	27,295,397円	27,295,397円	11,867,565円	11,867,000円	5,933,750円	23,002,777円	38,650,277円	59.3%				9,355,277円	40.7%			
16	0	19,497,570円	19,497,570円	10,831,965円	10,831,000円	5,415,500円	14,480,024円	19,905,524円	37.4%				9,074,524円	62.6%			
17	0	25,367,586円	25,367,586円	12,783,968円	12,783,000円	6,391,500円	24,000,676円	30,392,176円	26.6%				17,608,176円	73.4%			
18	0	14,451,456円	14,451,456円	7,373,191円	7,373,000円	3,686,500円	10,764,656円	14,451,456円	34.2%				7,078,456円	65.8%			
19	0	25,082,217円	25,082,217円	20,901,847円	20,901,000円	10,450,500円	14,631,717円	25,082,217円	71.4%				4,181,217円	28.6%			
合計		481,348,641円	483,977,184円	249,986,689円	249,986,000円	170,243,000円	371,642,901円	541,886,401円	45.8%	0円	223,000円	0.1%	201,176,901円	54.1%			

4. (表2) 地域公共交通確保維持事業に要する費用の総額、負担者及びその負担額 (地域間幹線系統用)

R9

事業者名	鹿児島交通株式会社
------	-----------

1. 申請事業者の概要

補助対象期間の 前々年度(基準期間 [※])の 損益状況	集合バス事業				R7 基準期間
	営業収益	2,669,261千円	営業外収益	110,057千円	
	営業費用	3,619,971千円	営業外費用	34,717千円	
	営業損益	△ 950,710千円	営業外損益	75,340千円	
補助対象期間の 前々年度の 実車走行キロ(ハ)					77.29 %
10,696,273.9 km					
基準期間の前年度の 損益状況	集合バス事業				R6
	営業収益	2,844,819千円	営業外収益	86,106千円	
	営業費用	4,051,329千円	営業外費用	20,710千円	
	営業損益	△ 1,206,511千円	営業外損益	65,396千円	
基準期間の前年度の 実車走行キロ(ハ)					71.97 %
11,805,376.9 km					
基準期間の前々年度の 損益状況	集合バス事業				R5
	営業収益	2,834,507千円	営業外収益	204,545千円	
	営業費用	4,224,515千円	営業外費用	28,639千円	
	営業損益	△ 1,390,008千円	営業外損益	175,906千円	
基準期間の前々年度の 実車走行キロ(ハ)					71.45 %
13,255,790.5 km					

(補助対象事業者の「基準期間」を最終年度とする連続した過去3年間ににおける実車走行キロ当たり経常費用等)

補助ブロック名	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間の前々年度) ロ÷ハ' = a	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ÷ハ = b	補助対象事業者の実車走行キロ当 たり経常費用 (基準期間) ロ÷ハ = c
南九州	320円.05銭	344円.93銭	360円.37銭

※「基準期間」とは、補助対象期間の前々年度の補助対象期間をいう。

2. キロ当たり補助対象経常費用及び経常収益

補助ブロック名	補助対象事業者の実車 走行キロ当たり経常費 用 (a+b+c)/3= 二	地域キロ当たり 標準経常費用 ホ	キロ当たり経常費用 ニとホのいずれか少ない 額 ヘ	キロ当たり経常費用の 差 ニ－ヘ = ケ	キロ当たり経常収益 イ÷ハ＝ト
南九州	342円.05銭	370円.19銭	342円.05銭		278円.53銭

3. 旅客運賃の上限変更認可状況

補助ブロック名	認可日	認可を受けた 補助対象期間	補助金交付要 綱別表2(注) 4. の適用割合	改定率 コ
南九州		基準期間の 当年度 (R6.10.1～R7.9.30)	3 / 3	
南九州		基準期間の 前年度 (R5.10.1～R6.9.30)	2 / 3	
南九州		基準期間の 前々年度 (R4.10.1～R5.9.30)	1 / 3	

4. 補助対象系統ごとに要する費用、負担者とその負担割合

[illegible]鹿兒島交通株式会社 R9

補助対象系統のキロ当たり經常収益

[illegible]

ウの負担者とその負担割合

補助事業の名称	申請番号	特別措置	計画平均乗車密度が5人未満の路線	補助対象経費	計画額 ナ×1/2×ラ	ナ×ワーニ×ム 経常費用から経常収益を控除した額	相対値から国庫補助額を控除した額	ウの負担者とその負担割合								「その他の者」の 具体的概要	
								都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担			
								負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額		
補助事業の名称	1		ソ×3より補助ブロック外乗車部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの	ソ×3より補助ブロック外乗車部分、同一補助ブロック都道府県外乗入部分及び他路線との競合部分以外に係るもの	ナ×1/2×ラ 1,580千円	ナ×ワーニ×ム 38,073,911円	μーラ＝ウ 36,483,411円	都道府県	4.3%	1,580,000円	市区町村	30.6%	11,174,000円	負担割合	42.8%	8,133,911円	国・都道府県
合計					ナ×1/2×ラ 1,580千円	ナ×ワーニ×ム 38,073,911円	μーラ＝ウ 36,483,411円	都道府県	4.3%	1,580,000円	市区町村	30.6%	11,174,000円	負担割合	42.8%	8,134,411円	

表6 車両の取得計画の概要

令和9年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)
宮崎県	宮崎交通株式会社	初年度 車両減価償却6	初年度 車両減価償却2,250
		初年度 車両購入金融費用6	初年度 車両購入金融費用340
		2年目以降 車両減価償却30	2年目以降 車両減価償却42,750
		2年目以降 車両購入金融費用30	2年目以降 車両購入金融費用2,155
		車両数 計36	計画額 計47,495
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計0	計画額 計0
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計0	計画額 計0
		初年度 車両減価償却 初年度 車両購入金融費用 2年目以降 車両減価償却 2年目以降 車両購入金融費用	初年度 車両減価償却 初年度 車両購入金融費用 2年目以降 車両減価償却 2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計0	計画額 計0
		合 計3647,495	

表6 車両の取得計画の概要

令和10年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)
宮崎県	宮崎交通株式会社	初年度 車両減価償却6	初年度 車両減価償却2,250
		初年度 車両購入金融費用6	初年度 車両購入金融費用340
		2年目以降 車両減価償却30	2年目以降 車両減価償却42,750
		2年目以降 車両購入金融費用30	2年目以降 車両購入金融費用2,316
		車両数 計36	計画額 計47,656
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計0	計画額 計0
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計0	計画額 計0
		初年度 車両減価償却 初年度 車両購入金融費用 2年目以降 車両減価償却 2年目以降 車両購入金融費用	初年度 車両減価償却 初年度 車両購入金融費用 2年目以降 車両減価償却 2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計0	計画額 計0
		合 計3647,656	

表6 車両の取得計画の概要

令和11年度

都道府県 (市区町村)	バス事業者等名	補助対象車両数	車両減価償却費等に要する 国庫補助額(千円)
宮崎県	宮崎交通株式会社	初年度 車両減価償却 6	初年度 車両減価償却 2,250
		初年度 車両購入金融費用 6	初年度 車両購入金融費用 340
		2年目以降 車両減価償却 30	2年目以降 車両減価償却 42,750
		2年目以降 車両購入金融費用 30	2年目以降 車両購入金融費用 2,453
		車両数 計 36	計画額 計 47,793
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計 0	計画額 計 0
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計 0	計画額 計 0
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計 0	計画額 計 0
		初年度 車両減価償却	初年度 車両減価償却
		初年度 車両購入金融費用	初年度 車両購入金融費用
		2年目以降 車両減価償却	2年目以降 車両減価償却
		2年目以降 車両購入金融費用	2年目以降 車両購入金融費用
		車両数 計 0	計画額 計 0
合 計		36	47,793

表7 車面の取得を行う事業者

事業者名	宮崎交通株式会社
------	----------

1. 車両取得の概要

初年度(令和 9 年度)		申請番号		確保維持路線名称又は区間		確保維持路線補助金申請番号		車面の種別		乗車定員(人)		車両の長さ(m)		購入等予定年月		購入等の種別 (現金、前払、リース)	
南九州		102		※1		2・3・4・6・7・8・9・10・11・16		超低床 スロープ付き		標準仕様		61		8.99		9 . 7 リース	
南九州		103		※1		2・3・4・6・7・8・9・10・11・16		超低床 スロープ付き		標準仕様		61		8.99		9 . 7 リース	
南九州		104		※2		1・5・14		超低床 スロープ付き		標準仕様		61		8.99		9 . 7 リース	
南九州		105		※3		7・15		超低床 スロープ付き		標準仕様		61		8.99		9 . 7 リース	
南九州		106		※4		12・17		超低床 スロープ付き		標準仕様		61		8.99		9 . 7 リース	
南九州		107		※5		4・6・16		超低床 スロープ付き		標準仕様		61		8.99		9 . 7 リース	

※1・・・(2)宮崎～高嶺、(3)宮崎～高嶺～木城、(4)宮崎～光岡台、(6)宮崎～西都、(7)宮崎～萩原、(8)宮崎～園原～緑、(9)宮崎～花見～赤谷、(10)宮崎～稲佐～尾頭、(11)宮崎～正手～田野運動公園、(16)西都～佐土原
※2・・・(1)イオンタウン日向～レーヨン、(5)延岡～高千穂、(14)イオンタウン日向～道の駅とうごう
※3・・・(7)宮崎～萩原、(15)萩原～幸島入口

【購入車両減価償却費】
○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定額法

申請番号	車両価格		実質購入予定額(円)*消費税を除く		実質購入予定額合計額から備忘価格を扣除した額(円)		特別償却額(円)	償却限度額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額(円)	ス礼のうちの少ない方の額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 3ヶ月×12(月)×2	計画額(千円) 3ヶ月×1/2=3	* 残存価格(円) へ=5
	イ	ロ	ハ	ヘ	ニ-1円=ホ	ヘ									
102	19,063,200	1,186,800			20,249,999	15,000,000		3,000,000	3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
103	19,063,200	1,186,800			20,249,999	15,000,000		3,000,000	3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
104	19,063,200	1,186,800			20,249,999	15,000,000		3,000,000	3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
105	19,063,200	1,186,800			20,249,999	15,000,000		3,000,000	3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
106	19,063,200	1,186,800			20,249,999	15,000,000		3,000,000	3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
107	19,063,200	1,186,800			20,249,999	15,000,000		3,000,000	3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
計	114,379,200	7,120,800	0		121,499,994	90,000,000	0	18,000,000	18,000,000	21,870,000	18,000,000		4,500	2,250	85,500,000

【車両購入金融費用】
○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元金均等

申請番号	金融費用補助対象額(円)	償還期間(月)	借入利率(%) 年利	元金均等返済率(%) 元金均等	補助対象経費	計画額(千円)
102	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
103	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
104	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
105	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
106	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
107	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
計	90,000,000				682	340

【所要経費】

補助対象経費(千円)	計画額(千円)
5,182	2,590

【負担者とその負担割合】

補助プロジェクト 番号	申請 番号	負担者とその負担割合										その他の者の 負担割合	
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担					
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合		
		102	431,800	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%	
		103	431,800	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%	
		104	431,800	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%	
		105	431,800	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%	
		106	431,800	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%	
		107	431,800	円	8.33	%	円	0	%	円	0	%	
合計			2,590,800	円	50.00	%	0	%	0	%	0	%	

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号	
			当該年度	初年度
南九州	72	※2	1・5・14	1・6・7・22・23・24
南九州	73	※4	14・17	19・20
南九州	74	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	75	※3	7・15	10・25
南九州	76	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	77	※5	4・6・16	5・6・26
南九州	78	※2	1・5・14	1・6・7・19・20
南九州	79	※2	1・5・14	1・6・7・19・20
南九州	80	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	81	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	82	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	83	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	84	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	85	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	86	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	87	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	88	※3	7・15	8・19
南九州	89	※5	4・6・16	4・7・19
南九州	90	※5	4・6・16	4・6・18
南九州	91	※5	4・6・16	4・6・18
南九州	92	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	93	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	94	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	95	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	96	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	97	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	98	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	99	※2	1・5・14	1・5・14
南九州	100	※2	1・5・14	1・5・14
南九州	101	※3	7・15	7・15

※1・・・(2)宮崎～高鍋、(3)宮崎～高鍋～木城、(4)宮崎～光陽台、(6)宮崎～西都、(7)宮崎～佐賀、(8)宮崎～国富～綾、(9)宮崎～花見～赤谷
(10)宮崎～伊佐～尾頭、(11)宮崎～正手～田野運動公園、(16)西都～佐土原

※2・・・(1)イオンタウン日向～レーヨン、(5)延岡～高千穂、(14)イオンタウン日向～道の駅とうこう

※3・・・(7)宮崎～佐賀、(15)佐賀～伊佐、(16)伊佐～佐土原

※4・・・(12)都立～小林、(17)小林～京都

※5・・・(4)宮交シティ～光陽台、(6)宮崎～西都、(16)西都～佐土原高校

【購入車両減価償却費】
○事業者の減価償却方法（定率法or定額法）※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円)	償却限度額(円)	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額(円)	ノイオの持ち少ない方の 額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ク×ヤ÷12(月)÷マ (最終年度)×ニマ	計画額(千円)
	初年度への額÷ナ	前年度7/24を目のみの 分の額÷ウ (定率法)ナ×0.2÷ム (定額法)ナ×0.2÷ム			ム＋ク＝ノ	オ	ク	ヤ		マ×1/2÷ナ
72	15,000,000	2,250,000			3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円 1,125.0
73	15,000,000	2,250,000			3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円 1,125.0
74	15,000,000	2,250,000			3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円 1,125.0
75	15,000,000	2,250,000			3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円 1,125.0
76	15,000,000	2,250,000			3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円 1,125.0
77	15,000,000	2,250,000			3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円 1,125.0
78	15,000,000	5,250,000			3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
79	15,000,000	5,250,000			3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
80	15,000,000	5,250,000			3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
81	15,000,000	5,250,000			3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
82	15,000,000	5,250,000			3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
83	15,000,000	5,250,000			3,000,000	3,150,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
84	15,000,000	8,250,000			3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
85	15,000,000	8,250,000			3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
86	15,000,000	8,250,000			3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
87	15,000,000	8,250,000			3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
88	15,000,000	8,250,000			3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
89	15,000,000	8,250,000			3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
90	15,000,000	11,250,000			3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
91	15,000,000	11,250,000			3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
92	15,000,000	11,250,000			3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
93	15,000,000	11,250,000			3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
94	15,000,000	11,250,000			3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
95	15,000,000	11,250,000			3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
96	15,000,000	14,250,000			3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
97	15,000,000	14,250,000			3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
98	15,000,000	14,250,000			3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
99	15,000,000	14,250,000			3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
100	15,000,000	14,250,000			3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
101	15,000,000	14,250,000			3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円 1,500.0
計	450,000,000	247,500,000	90,000,000		90,000,000	96,930,000	85,500,000		85,500	千円 42,750

* 残存価格
(円)

720

730

740

750

760

770

780

790

800

810

820

830

840

850

860

870

880

890

900

910

920

930

940

950

960

970

980

990

1000

1010

162,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元利均等

申請番号	金融費用補助対象額(円) ※の額以内=コ	償還期間 (月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利	元と2.5%のうち低い 方の率(%)	補助対象経費	計画額(千円) 7×1/2=サ
			(自)	(至)				
72	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
73	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
74	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
75	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
76	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
77	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
78	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	72,531	円 36.2
79	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	72,531	円 36.2
80	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	72,531	円 36.2
81	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	72,531	円 36.2
82	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	72,531	円 36.2
83	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	72,531	円 36.2
84	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	126,295	円 63.1
85	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	126,295	円 63.1
86	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	126,295	円 63.1
87	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	126,295	円 63.1
88	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	126,295	円 63.1
89	15,000,000	60	28	39	1.81%	1.81%	126,295	円 63.1
90	15,000,000	60	16	27	2.08%	2.08%	209,226	円 104.6
91	15,000,000	60	16	27	2.08%	2.08%	209,226	円 104.6
92	15,000,000	60	16	27	2.08%	2.08%	209,226	円 104.6
93	15,000,000	60	16	27	2.08%	2.08%	209,226	円 104.6
94	15,000,000	60	16	27	2.08%	2.08%	209,226	円 104.6
95	15,000,000	60	16	27	2.08%	2.08%	209,226	円 104.6
96	15,000,000	60	6	17	2.50%	2.50%	293,233	円 146.6
97	15,000,000	60	6	17	2.50%	2.50%	293,233	円 146.6
98	15,000,000	60	6	17	2.50%	2.50%	293,233	円 146.6
99	15,000,000	60	6	17	2.50%	2.50%	293,233	円 146.6
100	15,000,000	60	6	17	2.50%	2.50%	293,233	円 146.6
101	15,000,000	60	6	17	2.50%	2.50%	293,233	円 146.6
計	450,000,000						4,313	千円 2,155

【所要経費】

補助対象経費(千円)		計画額(千円)
マナブ		ケナサ
89,813		44,905

【負担者とその負担割合】

補助プ ログ 番号	申請 番号	負担者とその負担割合				「その他の者」の 負担割合			
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担	
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合
	72	1,133,700	円	1,2823	%	円	0	円	0
	73	1,133,700	円	1,2823	%	円	0	円	0
	74	1,133,700	円	1,2823	%	円	0	円	0
	75	1,133,700	円	1,2823	%	円	0	円	0
	76	1,133,700	円	1,2823	%	円	0	円	0
	77	1,133,700	円	1,2823	%	円	0	円	0
	78	1,536,200	円	1,7104	%	円	0	円	0
	79	1,536,200	円	1,7104	%	円	0	円	0
	80	1,536,200	円	1,7104	%	円	0	円	0
	81	1,536,200	円	1,7104	%	円	0	円	0
	82	1,536,200	円	1,7104	%	円	0	円	0
	83	1,536,200	円	1,7104	%	円	0	円	0
	84	1,563,100	円	1,7404	%	円	0	円	0
	85	1,563,100	円	1,7404	%	円	0	円	0
	86	1,563,100	円	1,7404	%	円	0	円	0
	87	1,563,100	円	1,7404	%	円	0	円	0
	88	1,563,100	円	1,7404	%	円	0	円	0
	89	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	90	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	91	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	92	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	93	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	94	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	95	1,604,600	円	1,7866	%	円	0	円	0
	96	1,646,600	円	1,8334	%	円	0	円	0
	97	1,646,600	円	1,8334	%	円	0	円	0
	98	1,646,600	円	1,8334	%	円	0	円	0
	99	1,646,600	円	1,8334	%	円	0	円	0
	100	1,646,600	円	1,8334	%	円	0	円	0
	101	1,646,600	円	1,8334	%	円	0	円	0
合計		44,905,200	円	50,0000	%	0	円	0	円

表7 車両の取得を行う事業者

事業者名	宮崎交通株式会社
------	----------

1. 車両取得の概要

初年度(令和 10 年度)		車両の種別		乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別 (現金、前払、リース)
補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	確保維持費国庫補助金申請番号				
南九州	108	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	61	8.99	10 . 7	リース
南九州	109	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	61	8.99	10 . 7	リース
南九州	110	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	61	8.99	10 . 7	リース
南九州	111	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	61	8.99	10 . 7	リース
南九州	112	※2	1・5・14	61	8.99	10 . 7	リース
南九州	113	※2	1・5・14	61	8.99	10 . 7	リース

※1・・・(2)宮崎～高嶺、(3)宮崎～高嶺～木城、(4)宮崎～高嶺～光陽台、(6)宮崎～西郷、(7)宮崎～伏肥、(8)宮崎～国富～緑、(9)宮崎～花見～赤谷、(10)宮崎～鶴佐～尾頭、(11)宮崎～正手～田野運動公園、(16)西郷～佐土原
※2・・・(1)イオンタウン日向～レヨン、(5)延岡～高千穂、(14)イオンタウン日向～道の駅とうごう

【購入車両減価償却】
○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定額法

申請番号	実費購入予定額(円)*消費税を除く				実費購入予定費合計額から構造価格を控除した額(円)	もと限度額のうちの少ない方の額(円)	普通償却限度額(円) (定率法)へ×0.5or0.4＝ト (定額法)へ×0.2＝ト	特別償却額(円)	償却限度額(円) ト＋チ＝ス	事業者償却額(円)	スとのうちの少ない方の額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ヲ×ウ＝12(月)×カ	計画額(千円) カ×1/2＝エ	*残存価格(円) へ－ジ＝タ
	車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ＋ロ＋ハ＝ニ											
108	19,063,200	1,186,800		20,250,000	20,249,999	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	円	14,250,000
109	19,063,200	1,186,800		20,250,000	20,249,999	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	円	14,250,000
110	19,063,200	1,186,800		20,250,000	20,249,999	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	円	14,250,000
111	19,063,200	1,186,800		20,250,000	20,249,999	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	円	14,250,000
112	19,063,200	1,186,800		20,250,000	20,249,999	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	円	14,250,000
113	19,063,200	1,186,800		20,250,000	20,249,999	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	円	14,250,000
計	114,379,200	7,120,800	0	121,500,000	121,499,994	90,000,000	18,000,000	0	18,000,000	21,870,000	18,000,000		4,500	千円	85,500,000

【車両購入金融費用】
○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元金均等

申請番号	金融費用補助対象額(円)	償還期間(月)	借入利率(%) 年利	元金均等返済率(%) 元金均等返済率	補助対象経費 額	計画額(千円) 元金均等返済率
108	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
109	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
110	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
111	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
112	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
113	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761	56.8
計	90,000,000				682	340

【所要経費】

補助対象経費(千円)	計画額(千円)
5,182	2,590

【負担者とその負担割合】

補助プロジェクト 番号	申請 備考	負担者とその負担割合										その他の者の 負担割合	
		都道府県		市区町村		その他の者		事業者自己負担		その他の者の 負担割合			
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合				
附九、所	108	431,800	8.33	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%
	109	431,800	8.33	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%
	110	431,800	8.33	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%
	111	431,800	8.33	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%
	112	431,800	8.33	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%
	113	431,800	8.33	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%
合計		2,590,800	50.00	%	0	0	%	0	0	%	0	0	%

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間		確保維持費国庫補助金申請番号	
		当該年度	初年度		
南九州	78	※2	1・5・14	1・6・7・10・20	※1・・・(2)宮崎～葦原、(3)宮崎～葦原～木城、(4)宮崎～光陽台、(6)宮崎～西都、(7)宮崎～佐土原、(8)宮崎～国富～綾、(9)宮崎～花見～赤谷、(10)宮崎～伊佐～尾頭、(11)宮崎～正手～田野運動公園、(16)西都～佐土原
南九州	79	※2	1・5・14	1・6・7・10・20	
南九州	80	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	81	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	82	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	83	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	※2・・・(1)イオンタウン日向～レーヨン、(5)延岡～高千穂、(14)イオンタウン日向～道の駅とうこう
南九州	84	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	85	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	86	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	87	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	88	※3	7・15	8・19	※3・・・(7)宮崎～萩原、(15)萩原～幸島入口
南九州	89	※5	4・6・16	4・7・19	
南九州	90	※5	4・6・16	4・6・18	
南九州	91	※5	4・6・16	4・6・18	
南九州	92	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	93	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	※4・・・(12)都城～小林、(17)小林～室町
南九州	94	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	95	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	96	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	97	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	98	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	※5・・・(4)宮交シティ～光陽台、(6)宮崎～西都、(16)西都～佐土原高校
南九州	99	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	100	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	101	※3	7・15	7・15	
南九州	102	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	
南九州	103	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	※6・・・(1)イオンタウン日向～レーヨン、(5)延岡～高千穂、(14)イオンタウン日向～道の駅とうこう
南九州	104	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	105	※3	7・15	7・15	
南九州	106	※4	12・17	12・17	
南九州	107	※5	4・6・16	4・6・16	

【購入車両減価償却費】
○事業者の減価償却方法（定率法or定額法）※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円) 前年度つぎ年目のみ 分の額＝ウ	額 (円) (定率法)ウ×0.5m×0.4 (定額法)ナ×0.2＝ム	特別償却額(円) ウ	償却限度額(円) ム＋ウ＝ノ	事業者償却額(円) オ	ノのうち少ない方の 額(円) ケ	償却期間(月) ヤ	補助対象経費 ウ×ヤ÷12(月)＝マ (最終年度)リ＝マ	計画額(千円) マ×1/2＝テ	*残存価格 (円) テ－マ＝フ
76	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円	0
79	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円	0
80	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円	0
81	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円	0
82	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円	0
83	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	2,250,000	2,250,000	9	2,250,000	円	0
84	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円	2,250,000
85	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円	2,250,000
86	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円	2,250,000
87	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円	2,250,000
88	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円	2,250,000
89	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	12	3,000,000	円	2,250,000
90	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円	5,250,000
91	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円	5,250,000
92	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円	5,250,000
93	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円	5,250,000
94	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円	5,250,000
95	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	円	5,250,000
96	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	8,250,000
97	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	8,250,000
98	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	8,250,000
99	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	8,250,000
100	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	8,250,000
101	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	8,250,000
102	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	11,250,000
103	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	11,250,000
104	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	11,250,000
105	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	11,250,000
106	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	11,250,000
107	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	円	11,250,000
計	450,000,000	247,500,000	90,000,000		90,000,000	99,900,000	85,500,000		85,500	千円	162,000,000

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元利均等

申請番号	金融費用補助対象額(円) ※の額以内=コ	償還期間 (月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利	元と2.5%のうち低い 方の率(%)	補助対象経費	計画額(千円) 7×1/2÷4
			(自)	(至)				
78	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
79	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
80	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
81	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
82	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
83	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,553	円 8.7
84	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	71,871	円 35.9
85	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	71,871	円 35.9
86	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	71,871	円 35.9
87	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	71,871	円 35.9
88	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	71,871	円 35.9
89	15,000,000	60	40	51	1.81%	1.81%	71,871	円 35.9
90	15,000,000	60	28	39	2.08%	2.08%	147,318	円 73.6
91	15,000,000	60	28	39	2.08%	2.08%	147,318	円 73.6
92	15,000,000	60	28	39	2.08%	2.08%	147,318	円 73.6
93	15,000,000	60	28	39	2.08%	2.08%	147,318	円 73.6
94	15,000,000	60	28	39	2.08%	2.08%	147,318	円 73.6
95	15,000,000	60	28	39	2.08%	2.08%	147,318	円 73.6
96	15,000,000	60	18	29	2.50%	2.50%	232,711	円 116.3
97	15,000,000	60	18	29	2.50%	2.50%	232,711	円 116.3
98	15,000,000	60	18	29	2.50%	2.50%	232,711	円 116.3
99	15,000,000	60	18	29	2.50%	2.50%	232,711	円 116.3
100	15,000,000	60	18	29	2.50%	2.50%	232,711	円 116.3
101	15,000,000	60	18	29	2.50%	2.50%	232,711	円 116.3
102	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186	円 151.5
103	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186	円 151.5
104	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186	円 151.5
105	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186	円 151.5
106	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186	円 151.5
107	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186	円 151.5
計	450,000,000						4,635	千円 2,316

【所要経費】

補助対象経費(千円)		計画額(千円)
マナブ		ケナサ
90,135		45,066

【負担者とその負担割合】

補助プ ログ 番号	都道府県		負担者とその負担割合				事業者自己負担		「その他の者」の 負担割合 ※
	負担額	負担割合	市町村	負担額	負担割合	負担額	負担額	負担割合	
72	1,133,700	円	1,2578	%	円	0	円	0	%
73	1,133,700	円	1,2578	%	円	0	円	0	%
74	1,133,700	円	1,2578	%	円	0	円	0	%
75	1,133,700	円	1,2578	%	円	0	円	0	%
76	1,133,700	円	1,2578	%	円	0	円	0	%
77	1,133,700	円	1,2578	%	円	0	円	0	%
78	1,535,900	円	1,7043	%	円	0	円	0	%
79	1,536,200	円	1,7043	%	円	0	円	0	%
80	1,536,200	円	1,7043	%	円	0	円	0	%
81	1,536,200	円	1,7043	%	円	0	円	0	%
82	1,536,200	円	1,7043	%	円	0	円	0	%
83	1,536,200	円	1,7043	%	円	0	円	0	%
84	1,573,600	円	1,7458	%	円	0	円	0	%
85	1,563,700	円	1,7348	%	円	0	円	0	%
86	1,563,700	円	1,7348	%	円	0	円	0	%
87	1,563,700	円	1,7348	%	円	0	円	0	%
88	1,563,700	円	1,7348	%	円	0	円	0	%
89	1,563,700	円	1,7348	%	円	0	円	0	%
90	1,616,300	円	1,7932	%	円	0	円	0	%
91	1,590,600	円	1,7647	%	円	0	円	0	%
92	1,590,600	円	1,7647	%	円	0	円	0	%
93	1,590,600	円	1,7647	%	円	0	円	0	%
94	1,590,600	円	1,7647	%	円	0	円	0	%
95	1,590,600	円	1,7647	%	円	0	円	0	%
96	1,651,500	円	1,8323	%	円	0	円	0	%
97	1,615,900	円	1,7928	%	円	0	円	0	%
98	1,615,900	円	1,7928	%	円	0	円	0	%
99	1,615,900	円	1,7928	%	円	0	円	0	%
100	1,615,900	円	1,7928	%	円	0	円	0	%
101	1,615,900	円	1,7928	%	円	0	円	0	%
合計	44,711,500	円	500000	%	0	円	0	円	%

表7 車両の取得を行う事業者

事業者名	宮崎交通株式会社
------	----------

1. 車両取得の概要

初年度(令和 11 年度)		車両の種別		乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別 (現金、前払、リース)
補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間	車両の種別	乗車定員(人)	車両の長さ(m)	購入等予定年月	購入等の種別 (現金、前払、リース)
南九州	114	※1	超低床 スロープ付き	61	8.99	11 . 7	リース
南九州	115	※1	超低床 スロープ付き	61	8.99	11 . 7	リース
南九州	116	※1	超低床 スロープ付き	61	8.99	11 . 7	リース
南九州	117	※1	超低床 スロープ付き	61	8.99	11 . 7	リース
南九州	118	※1	超低床 スロープ付き	61	8.99	11 . 7	リース
南九州	119	※2	超低床 スロープ付き	61	8.99	11 . 7	リース

※1・・・(2)宮崎～高鍋、(3)宮崎～高鍋～木城、(4)宮崎～光台、(6)宮崎～西郷、(7)宮崎～西郷、(8)宮崎～西郷～花見～赤谷、(9)宮崎～西郷～尾頭、(11)宮崎～正手～田野運動公園、(16)西郷～佐土原
※2・・・(7)宮崎～西郷、(15)西郷～西郷入口

【購入車両減価償却費】
○事業者の減価償却方法(定率法or定額法)

定額法

申請番号	実費購入予定額(円)*消費税を除く			実費購入予定額合計額から備忘価格を控除した額(円)	もと限度額のうちの少ない方の額(円)	普通償却限度額 (円) (定率法)×0.5or0.4＝ (定額法)×0.02＝	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業者償却額(円)	支払のうちの少ない方の額(円)	償却期間 (月)	補助対象経費 7×7÷12(月)×カ	計画額 (千円)	*残存価額 (円) ヘーカータ
	車両価格 イ	附属品価格 ロ	改造費 ハ	合計 イ+ロ+ハ+ニ										
114	19,063,200	1,186,800		20,250,000	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
115	19,063,200	1,186,800		20,250,000	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
116	19,063,200	1,186,800		20,250,000	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
117	19,063,200	1,186,800		20,250,000	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
118	19,063,200	1,186,800		20,250,000	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
119	19,063,200	1,186,800		20,250,000	15,000,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	3	750,000	375.0	14,250,000
計	114,379,200	7,120,800	0	121,500,000	90,000,000	18,000,000	0	18,000,000	21,870,000	18,000,000		4,500	2,250	85,500,000

【車両購入金融費用】
○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元金均等

申請番号	金融費用補助対象額(円)	償還期間(月)	借入利率(%) 年利	元金均等返済率(%)	補助対象経費額	計画額(千円) 元金均等返済
114	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761 円	56.8
115	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761 円	56.8
116	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761 円	56.8
117	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761 円	56.8
118	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761 円	56.8
119	15,000,000	60	2.50%	2.50%	113,761 円	56.8
計	90,000,000				682 千円	340

【所要経費】

補助対象経費(千円)	計画額(千円)
5,182	2,590

【負担者とその負担割合】

補助プロジェクト 番号	事業 備考	負担者とその負担割合						その他の者		事業者自己負担		その他の者の 負担割合
		都道府県		市区町村		負担者		負担割合		負担者		
		負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	
第九期	114	431,800 円	8.33 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	
	115	431,800 円	8.33 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	
	116	431,800 円	8.33 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	
	117	431,800 円	8.33 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	
	118	431,800 円	8.33 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	
119	431,800 円	8.33 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %		
合計		2,590,800 円	50.00 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	0 円	0 %	

補助ブロック名	申請番号	確保維持路線名称又は区間		確保維持費国庫補助金申請番号	
		当該年度	次年度		
南九州	84	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・12・16	※1・・・(2)宮崎～葦緑、(3)宮崎～葦緑～木原、(4)宮崎～光陽台、(6)宮崎～西都、(7)宮崎～国富～綾、(9)宮崎～花見～赤谷 (10)宮崎～藤佐～尾頭、(11)宮崎～正手～田野運動公園、(16)西都～佐土原
南九州	85	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・12・16	
南九州	86	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・12・16	
南九州	87	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・12・16	
南九州	88	※3	7・15	8・16	※2・・・(1)イオンタウン日向～レーヨン、(5)延岡～高千穂、(14)イオンタウン日向～道の駅とうごう ※3・・・(7)宮崎～萩肥、(15)萩肥～幸島入口
南九州	89	※5	4・6・16	4・7・19	
南九州	90	※5	4・6・16	4・6・18	
南九州	91	※5	4・6・16	4・6・18	
南九州	92	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	※4・・・(12)都城～小林、(17)小林～京町 ※5・・・(4)宮交シティ～光陽台、(6)宮崎～西都、(16)西都～佐土原高校
南九州	93	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	94	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	95	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	96	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	97	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	98	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	99	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	100	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	101	※3	7・15	7・15	
南九州	102	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	103	※4	14・17	14・17	
南九州	104	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	105	※3	7・15	7・15	
南九州	106	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	107	※5	4・6・16	4・6・16	
南九州	108	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	109	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	110	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	111	※1	2・3・4・6・7・8・9・10・11・16	2・3・4・6・7・8・9・10・11・18	
南九州	112	※2	1・5・14	1・5・14	
南九州	113	※2	1・5・14	1・5・14	

【購入車両減価償却費】
○事業者の減価償却方法（定率法or定額法）※法令で認められた場合を除き、年度間での変更不可

定額法

申請番号	補助対象限度額 (円)	残存価額(円)	特定地域等 額 (円) (定率法)×0.5or0.4 (定額法)×0.2or0.4	特別償却額(円)	償却限度額(円)	事業償却額(円)	ノとオのうち少ない方の 額(円)	償却期間(月)	補助対象経費 ク×ヤ÷12(月)=マ (減価率定率)×ニ	計画価額(千円) マ×1/2=ナ
84	15,000,000	2,250,000	3,000,000		ム+ク=ノ	3,510,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0
85	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0
86	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0
87	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0
88	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0
89	15,000,000	2,250,000	3,000,000		3,000,000	3,510,000	3,000,000	9	2,250,000	1,125.0
90	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
91	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
92	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
93	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
94	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
95	15,000,000	5,250,000	3,000,000		3,000,000	3,600,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
96	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
97	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
98	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
99	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
100	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
101	15,000,000	8,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
102	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
103	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
104	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
105	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
106	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
107	15,000,000	11,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
108	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
109	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
110	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
111	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
112	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
113	15,000,000	14,250,000	3,000,000		3,000,000	3,645,000	3,000,000	12	3,000,000	1,500.0
計	360,000,000	247,500,000	72,000,000		72,000,000	108,270,000	90,000,000		85,500	42,750
									千円	162,000,000

※ 残存価額
ラ=マ-
0
0
0
0
0
0
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250,000
2,250

【車両購入金融費用】

○事業者の返済方法(元利均等or元金均等)

元利均等

申請番号	金融費用補助対象額(円) ※の額以内=コ	償還期間 (月)	今年度償還回数		借入利率(%) 年利	Eと2.5%のうち低い 方の率(%)	補助対象経費	計画額(千円) 7×1/2=サ
			(自)	(至)				
84	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,626 円	8.8
85	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,626 円	8.8
86	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,626 円	8.8
87	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,626 円	8.8
88	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,626 円	8.8
89	15,000,000	60	52	60	1.81%	1.81%	17,626 円	8.8
90	15,000,000	60	40	51	2.08%	2.08%	83,962 円	41.9
91	15,000,000	60	40	51	2.08%	2.08%	83,962 円	41.9
92	15,000,000	60	40	51	2.08%	2.08%	83,962 円	41.9
93	15,000,000	60	40	51	2.08%	2.08%	83,962 円	41.9
94	15,000,000	60	40	51	2.08%	2.08%	83,962 円	41.9
95	15,000,000	60	40	51	2.08%	2.08%	83,962 円	41.9
96	15,000,000	60	30	41	2.50%	2.50%	170,788 円	85.3
97	15,000,000	60	30	41	2.50%	2.50%	170,788 円	85.3
98	15,000,000	60	30	41	2.50%	2.50%	170,788 円	85.3
99	15,000,000	60	30	41	2.50%	2.50%	170,788 円	85.3
100	15,000,000	60	30	41	2.50%	2.50%	170,788 円	85.3
101	15,000,000	60	30	41	2.50%	2.50%	170,788 円	85.3
102	15,000,000	60	16	27	2.50%	2.50%	242,895 円	121.4
103	15,000,000	60	16	27	2.50%	2.50%	242,895 円	121.4
104	15,000,000	60	16	27	2.50%	2.50%	242,895 円	121.4
105	15,000,000	60	16	27	2.50%	2.50%	242,895 円	121.4
106	15,000,000	60	16	27	2.50%	2.50%	242,895 円	121.4
107	15,000,000	60	16	27	2.50%	2.50%	242,895 円	121.4
108	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186 円	151.5
109	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186 円	151.5
110	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186 円	151.5
111	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186 円	151.5
112	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186 円	151.5
113	15,000,000	60	4	15	2.50%	2.50%	303,186 円	151.5
計	450,000,000						4,910 千円	2,453

【所要経費】

補助対象経費(千円)		計画額(千円)
マナブ		ケナサ
90,410		45,203

【負担者とその負担割合】

補助プ ログ 番号	都道府県		負担者とその負担割合				「その他の者」の 負担割合	
			市区町村		その他の者		事業者自己負担	
	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合	負担額	負担割合
76	1,133,800	円 1,2541 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
79	1,133,700	円 1,2540 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
80	1,133,700	円 1,2540 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
81	1,133,700	円 1,2540 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
82	1,133,700	円 1,2540 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
83	1,133,700	円 1,2540 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
84	1,541,900	円 1,7055 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
85	1,536,200	円 1,6991 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
86	1,536,200	円 1,6991 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
87	1,536,200	円 1,6991 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
88	1,536,200	円 1,6991 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
89	1,585,300	円 1,7535 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
90	1,563,700	円 1,7296 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
91	1,563,700	円 1,7296 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
92	1,563,700	円 1,7296 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
93	1,563,700	円 1,7296 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
94	1,563,700	円 1,7296 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
95	1,563,700	円 1,7296 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
96	1,621,400	円 1,7934 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
97	1,589,800	円 1,7584 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
98	1,589,800	円 1,7584 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
99	1,589,800	円 1,7584 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
100	1,589,800	円 1,7584 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
101	1,589,800	円 1,7584 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
102	1,651,500	円 1,8267 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
103	1,615,900	円 1,7973 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
104	1,615,900	円 1,7973 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
105	1,615,900	円 1,7973 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
106	1,615,900	円 1,7973 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
107	1,615,900	円 1,7973 %	円 0	0 %	円 0	0 %	円 0	0 %
合計	44,730,400	円 50.0000 %	0	円 0 %	0	円 0 %	0	円 0 %

令和9年度 地域間幹線系統の生産性向上にかかる取組(地域間幹線系統確保維持計画)

別添1

申請 番号	補助対象 幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標			実施に向けたスケジュール 令和8年度 (R7.10.1～令和8.9.30)	分科会
					取組前の 年度の 収支率(A)	取組年度の 収支率(B)	収支改善率 (B－A)		
1	イオンタウン日向～ヶ岡・大福良団地～レーヨン	日向市 門川町 延岡市	・イベント時の乗り方教室やバスの展示で、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・関連市町村による「宮交スマート65」の購入補助をPRする。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 延岡市 門川町 日向市	46.1%	47.1%	1.0%	■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■宮交スマート65 →継続 ■宮交スマート65購入補助PR →令和8年10月～令和9年9月 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	日向・東臼杵
2	宮交シティ～高鍋駅～高鍋	宮崎市 新富町 高鍋町	・沿線上の保育園や小学校で乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・バスと鉄道の結節性を向上させ、スムーズな乗り継ぎ環境を整備する。 ・関係機関と連携し、町内の主要施設、HP、地区回覧等で住民への周知を図る。	宮崎交通(株) 宮崎市 新富町 高鍋町	65.2%	66.2%	1.0%	■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続 ■バスと鉄道の結節 →令和8年10月～令和9年9月内に実施	西都
3	宮交シティ～高鍋～木城温泉館湯らら	宮崎市 新富町 高鍋町 木城町	・沿線上の保育園や小学校で乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・当該路線利用者へ木城温泉湯ららで利用可能な特典の付与。 ・イベント時の乗り方教室やバスの展示で、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・木城おでかけバスカの告知を行い、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・バスと鉄道の結節性を向上させ、スムーズな乗り継ぎ環境を整備する。 ・関係機関と連携し、町内の主要施設、HP、地区回覧等で住民への周知を図る。	宮崎交通(株) 宮崎市 新富町 高鍋町 木城町	71.5%	72.5%	1.0%	■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■木城温泉の特典付与 →継続 ■バス展示の実施 →継続 ■木城おでかけバスカの告知 →継続 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続 ■バスと鉄道の結節 →令和8年10月～令和9年9月内に実施	西都
4	宮交シティ～光陽台	宮崎市	【関係市町村】 ・路線バスとコミュニティ交通の接続について、コミュニティ交通の運行内容の調整や見直しを検討し、バス利用者増や利便性の向上につなげる。 【宮崎交通】 ・65歳以上向けに1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・敬老ニモカの利用促進のため、宮崎市にチラシの提供をおこない告知を強化する。	宮崎交通(株) 宮崎市	84.4%	85.4%	1.0%	■「宮交スマート65」 →継続 ■デジタルチケット →令和8年10月～令和9年9月内に販売 ■「インターンバス」 →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続 ■敬老ニモカのチラシ提供 →継続	宮崎
5	延岡駅～青雲橋・日之影町立病院～高千穂	高千穂町 日之影町 延岡市	・往復デジタルチケットの販売を継続し、公共交通利用を促す。 ・イベント時の乗り方教室やバスの展示で、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) ヤマト運輸(株) 延岡市 日之影町 高千穂町	38.9%	39.9%	1.0%	■デジタルチケットの販売 →継続 ■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	延岡・西臼杵

申請 番号	補助対象 幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標			実施に向けたスケジュール	分科会
					取組前の 年度の 収支率 (A)	取組年度の 収支率 (B)	収支改善率 (B－A)	令和8年度 (R7.10.1～令和8.9.30)	
6	宮交シティ～佐土原小前～西都	宮崎市 新富町 西都市	・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・関連市町村による「宮交スマート65」の購入補助をPRする。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・関係機関と連携し、町内の主要施設、HP、地区回覧等で住民への周知を図る。	宮崎交通(株) 宮崎市 西都市	71.7%	72.7%	1.0%	■宮交スマート65 →継続 ■宮交スマート65購入補助PR →令和8年10月～令和9年9月 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	西都
7	宮崎～宮崎空港～鵜戸神宮～飫肥	宮崎市 日南市	【関係市町村】 ・公共交通機関の乗り方講座や市内で利用できる公共交通機関の時刻表を1つにまとめたリーフレットを活用し、地域住民への周知活動を行い利用促進を図る。 【宮崎交通】 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・インバウンド観光客に向けて、乗車券販売等を行い公共交通利用を促す。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 宮崎市 日南市	58.7%	59.7%	1.0%	■デジタルチケット →継続 ■インバウンド観光客向けの乗車券販売 →令和8年10月～令和9年9月 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	日南
8	宮交シティ～国富～綾	宮崎市 国富町 綾町	【関係市町村】 ・路線バスとコミュニティ交通の接続について、コミュニティ交通の運行内容の調整や見直しを検討し、バス利用者増や利便性の向上につなげる。 ・「デマンド型乗合タクシーよつば号」による高齢者や学生等の交通弱者を地域間幹線沿いへ繋ぎ込みを行う。また、同時に事業開始した敬老バスカ事業による高齢者のバスの移動支援を行うことで利用促進を図る。 ・希望のある地区で公共交通事業の説明会を実施し、上記事業の登録者増加を図る。 ・町外の学校等に通学する中高生を対象とした「綾町高校生等子育て世帯支援給付金事業」を通して、通学定期券費用の4分の3程度を支援し、利用促進を図る。 ・70歳以上を対象とした路線バス利用補助「おでかけバスカ」を通して利用促進を図る。 ・令和7年度新規事業「綾町オンデマンド交通」により高齢者等の交通弱者を地域間幹線沿いへ繋ぎ込み、「おでかけバスカ」との併用を図る。 【宮崎交通】 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・綾町おでかけバスカ、国富町の活き活きバスカの臨時窓口を町内に月1回ひらき、利用促進を図る。 ・町内のイベント時に乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用者増加に努める。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 宮崎市 国富町 綾町	74.1%	75.1%	1.0%	■「宮交スマート65」 →継続 ■おでかけバスカ、活き行きバスカの窓口設置 →月1回を継続 ■乗り方教室 ・令和9年度内に1回実施 ■「インターンバス」 →継続 ■デジタルチケット →令和8年10月～令和9年9月内に販売 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続 ■デマンド型乗合タクシーと地域間幹線の繋ぎ込み →継続 ■公共交通説明会 →随時 ■綾町高校生等子育て世帯支援給付金事業 →継続 ■お出かけバスカ →継続 ■綾町オンデマンド交通 →継続	宮崎

申請 番号	補助対象 幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標			実施に向けたスケジュール	分科会
					取組前の 年度の 収支率(A)	取組年度の 収支率(B)	収支改善率 (B－A)	令和8年度 (R7.10.1～令和8.9.30)	
9	宮崎～花見～赤谷	宮崎市	【関係市町村】 ・路線バスとコミュニティ交通の接続について、コミュニティ交通の運行内容の調整や見直しを検討し、バス利用者増や利便性の向上につなげる。 【宮崎交通】 ・敬老ニモカの利用促進のため、宮崎市にチラシの提供をおこない告知を強化する。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 宮崎市	78.8%	79.8%	1.0%	■敬老ニモカのチラシ提供 →継続 ■「宮交スマート65」 →継続 ■「インターンバス」 →継続 ■デジタルチケット →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	宮崎
10	宮崎～祇園台・穆佐・小山田(高岡温泉)～尾頭	宮崎市	【関係市町村】 ・路線バスとコミュニティ交通の接続について、コミュニティ交通の運行内容の調整や見直しを検討し、バス利用者増や利便性の向上につなげる。 【宮崎交通】 ・敬老ニモカの利用促進のため、宮崎市にチラシの提供をおこない告知を強化する。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・宮崎市の補助を活用し、路線再編を実施予定。	宮崎交通(株) 宮崎市	53.0%	54.0%	1.0%	■敬老ニモカのチラシ提供 →継続 ■「宮交スマート65」 →継続 ■「インターンバス」 →継続 ■デジタルチケット →令和8年10月～令和9年9月内に販売 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続 ■路線再編 →令和8年10月より段階的に実施	宮崎
11	宮崎～正手～合又・田野運動公園	宮崎市	【関係市町村】 ・路線バスとコミュニティ交通の接続について、コミュニティ交通の運行内容の調整や見直しを検討し、バス利用者増や利便性の向上につなげる。 【宮崎交通】 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・乗り継ぎ先路線である、青井岳温泉で利用可能な特典を付与し、田野・七野線の利用促進を図る。 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・宮崎市の補助を活用し、路線再編を実施予定。 ・敬老ニモカの利用促進のため、宮崎市にチラシの提供をおこない告知を強化する。	宮崎交通(株) 宮崎市	70.6%	71.6%	1.0%	■「宮交スマート65」 →継続 ■「インターンバス」 →継続 ■青井岳温泉の特典付与 →継続 ■デジタルチケット →令和8年10月～令和9年9月内に販売 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続 ■路線再編 →令和8年10月より段階的に実施 ■敬老ニモカのチラシ提供 →継続	宮崎
12	イオン都城～藤元病院～西都城～都城駅・イオンモールミエル～小林	都城市 小城市 高原町	・イベント時に乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・都城市敬老特別乗車券のPRを行う。 ・都城市と連携し、カメラによる乗降調査を行うことで、効率の良いダイヤを策定する。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 都城市 小城市 高原町	39.1%	40.1%	1.0%	■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■敬老乗車券のPR →継続 ■乗降調査 →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	小林

申請 番号	補助対象 幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標			実施に向けたスケジュール	分科会
					取組前の 年度の 収支率(A)	取組年度の 収支率(B)	収支改善率 (B－A)	令和8年度 (R7.10.1～令和8.9.30)	
13	イオン都城～イオンモール・都城駅～メセナ	都城市 曽於市	【関係市町村】 ・都城市敬老特別乗車券の販売を行う。 ・宮崎交通と連携し、カメラによる乗降調査を行う。 【宮崎交通】 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・都城市敬老特別乗車券のPRを行う。 ・都城市と連携し、カメラによる乗降調査を行うことで、効率の良いダイヤを策定する。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 曽於市 都城市	50.5%	51.5%	1.0%	■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■敬老乗車券のPR →継続 ■乗降調査 →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	都城
14	(特急)西都城～都城駅・都城北入口・高速道・宮崎空港～宮崎駅	宮崎市 都城市	・JRと併用可能なデジタルチケットを販売し、利用者増加に努める。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 宮崎市 都城市	69.2%	70.2%	1.0%	■デジタルチケットの販売 →継続 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	都城
15	南延岡～浦城港～宮野浦	延岡市	・イベント時の乗り方教室やバスの展示で、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 延岡市	39.1%	40.1%	1.0%	■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	延岡・西臼杵
16	イオンタウン日向～道の駅とうごう	日向市 美郷町 諸塚村	・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・関連市町村による「宮交スマート65」の購入補助をPRする。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 日向市 諸塚村 美郷町	50.0%	51.0%	1.0%	■宮交スマート65 →継続 ■宮交スマート65購入補助PR →令和8年10月～令和9年9月 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	日向・東臼杵

申請 番号	補助対象 幹線系統名	関係市町村	取組内容	実施主体	定量的な効果目標			実施に向けたスケジュール	分科会
					取組前の 年度の 収支率(A)	取組年度の 収支率(B)	収支改善率 (B－A)	令和8年度 (R7.10.1～令和8.9.30)	
17	鉄肥～油津～夫婦浦～幸島入口	日南市 串間市	【関係市町村】 ・公共交通機関の乗り方講座や市内で利用できる公共交通機関の時刻表を1つにまとめたリーフレットを活用し、地域住民への周知活動を行い、利用促進を図る。 ・市木地区において、コミュニティバスと路線バスの結節について検証し、利便性向上を図る。 ・地域住民を対象に乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 【宮崎交通】 ・JRと併用可能なデジタルチケットを作成し、利用者増加に努める。 ・インバウンド観光客に向けて、乗車券販売等を行い公共交通利用を促す。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) 日南市 串間市	43.1%	44.1%	1.0%	■デジタルチケット →継続 ■インバウンド観光客向けの乗車券販売 →令和8年10月～令和9年9月 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	日南
18	西都～佐土原駅～佐土原高校	宮崎市 新富町 西都市	・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・関連市町村による「宮交スマート65」の購入補助をPRする。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。 ・関係機関と連携し、町内の主要施設、HP、地区回覧等で住民への周知を図る。	宮崎交通(株) 宮崎市 西都市	58.2%	59.2%	1.0%	■宮交スマート65 →継続 ■宮交スマート65購入補助PR →令和8年10月～令和9年9月 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	西都
19	小林～市立病院～文化センター～道の駅えびの～京町	小林市 えびの市	・イベント時に乗り方教室を実施し、公共交通への理解を深め、利用促進を図る。 ・65歳以上向けに、1乗車200円で利用できる定期券「宮交スマート65」を販売し、高齢者の利用促進を図る。 ・技能実習生に向けたインターンバスを作成し、新規利用者の開拓を図る。 ・平日昼の時間帯限定のデジタル割引乗車券を販売することで、利用が少ない平日日中帯の需要の掘り起こしを行う。	宮崎交通(株) えびの市 小林市	68.4%	69.4%	1.0%	■乗り方教室の実施 →令和8年10月～令和9年9月内に実施 ■宮交スマート65 →継続 ■インターンバス →継続 ■平日日中帯限定のデジタル乗車券の販売 →継続	小林
20	都城～岩川～野方～県民健康プラザ～鹿屋	都城市 曾於市 大崎町 鹿屋市 志布志市	・キャッシュレス決済の導入による利用促進・利便性向上を検討する。	鹿児島交通(株)	37.6%	38.6%	1.0%	■生産性向上の取組により、約588,000円の増収を図り、令和7年度(取組前)の収支率37.6%と比較して令和9年度は収支率38.6%で、収支率1%の改善を目指す。	都城